

漂流教室 (1995)

DRIFTING SCHOOL

メディア オリジナルビデオ
ジャンル SF アドベンチャー
製作国 アメリカ/日本
時間 84分

【解説】

学校もろとも突如異世界に放り出された数十名の小学生の冒険を描いた楳図かずおの名作コミックは1987年に大林宣彦の手によって映画化されているが、今回はアメリカとの合作で舞台をアメリカのハイスクールに移して製作されたオリジナル・ビデオ作品。

カリスマ的な殺人鬼が裁判所前から脱走、パトカーとのカーチェイスを振りきって男が逃げ込んだ場所はL Aのとある高校だった。そこでは日系チームとバスケットボールの対抗試合が行われていたが、突然周囲を青い光が覆った。NASAの人工衛星がL Aに落下するの防ぐためSDI衛星による攻撃が行われたのだが、偶然にもその余波が未知のエネルギーとなってその高校一帯に降り注いだのだ。高校のあった場所にはまるで隕石の落ちたかのようなクレーターが出来ている。しかし高校と生徒たちは砂漠のど真ん中に出現していた。どうやらここは未来の地球であるらしい。強力なパワーによって彼らは遠い未来へタイムスリップしていたのだ。生徒たちは一致協力してこの困難に立ち向かおうとするのだが、そこに潜伏していた殺人鬼が現れた……。

つくづく映像化に恵まれない作品である。よりもよってVTR録りというのが何にも増して情けないが、そのストーリー、演出、どれを取ってもパツとしない出来だ。舞台を高校に移すなどの脚色はこの際どうでもよい。基本的なストーリーを映像として語るという映画の基礎たる部分が既に崩壊しているのだ。陳腐なセットや目を覆うばかりの未来人の造型、殺人鬼（なぜ出演した？B・ドラゴ）の目からは怪光線が発射されて生徒を操るし……。上のストーリーではタイムスリップと書いたが、劇中その経緯は一切語られず、登場人物たちはいつの間にか自分たちが未来へ来た事を承知しているのだ。数え上げればキリがない。残念な事に今回の映像化も、金をかけた自主映画でしかなかった。

【クレジット】

監督	J・J・ミムラ	J.J. Mimura
製作	ジュン=チャン イーヤン・チョイ	Jun-Chan Hye-Young Choi
製作総指揮	伊藤秀裕 末吉博彦	Hidehiro Ito Hirohiko Sueyoshi
共同製作	ジャコヴ・ブレスラー	Jacov Bresler
原作	楳図かずお	Kazuo Umezu
脚本	エリック・シャーマン 伊藤秀裕	Eric Sherman Hidehiro Ito
撮影	チューイ・エリゾンド	Chuy Elizond
音楽	ソムトウ・スチャリトカル	Somtow Sucharitkul
出演	ビリー・ドラゴ ロン・メレンデス ババ・スミス キャロライン・ウィリアムズ アンドリュー・バラック ヒル・ハーパー	Billy Drago Ron Melendez Bubba Smith Caroline Williams Andrew Barrach Hill Harper

ヘンリー・シルヴァ	Henry Silva
マイケル・カラン	Michael Callan
シャノン・エッシャー	Shannon Esher
藤田めいる	Meiru Fujita
ヤストミ・フジワラ	Yasutomi Fujiwara
小西博之	Hiroyuki Konishi
ドレイク・ベル	Drake Bell